



# SalesNote-FY1012

## Imaging Team

### 掲載内容

- 1) **Meta Imaging Series 最新情報**
  - Meta Imaging Series バージョン 7.7.3
  - 次世代イメージングソフトウェア MetaMorph NX
- 2) **その他最新情報**
  - 89 North 社製 LED 光源
  - 磁気浮上式除振台 MagLevit のフラットタイプ
- 3) **デモ機情報**
  - 浜松ホトニクス社 ORCA-D2 のデモ機を用意
- 4) **Journal 紹介**
  - 多点タイムラプスとScan Stageを併用した撮影

## 1) Meta Imaging Series 最新情報

### Meta Imaging Series バージョン 7.7.3 がリリースされました。

メンテナンス期間が有効の System ID でバージョン 7 のプログラム(MetaMorph, MetaVue, MetaFluor)は、バージョン 7.7.3 にアップデートすることができます。

アップデートに使用する MM773-32.zip、MM773-64.zip ファイルのダウンロードは、

<http://www.meta.moleculardevices.com/updates/index.php>

から、System ID を入力して **7.7.3 Update** を選択してください。その後、MM773-32.zip または MM773-64.zip をクリックしていただきますとファイルのダウンロードができます。

※32ビット OS をご使用の場合は、MM773-32.zip になります。

※64ビット OS をご使用の場合は、MM773-64.zip になります。

ダウンロード後の手順は、通常のアップデート同様になります。

アップデートの手順は、

[http://www.nihonmdc.com/pages/UIC/Metalmagingsystem\\_manual\\_for\\_web/manual/pdf/install\\_hardware/Meta71\\_update.pdf](http://www.nihonmdc.com/pages/UIC/Metalmagingsystem_manual_for_web/manual/pdf/install_hardware/Meta71_update.pdf)

からダウンロードできます **Meta Imaging Series Version 7.5 アップデート手順書**と同様になります。

主な変更点は下記になります。

- ・ 2 台同時画像取得で Andor 社製 DU897 に対応しました。
- ・ 64bit OS 下で Andor 社製 iKon に対応しました。
- ・ 浜松ホトニクス社製 ORCA-D2 に対応しました。
- ・ 浜松ホトニクス社製 ImagEM C9100-13 の外部トリガー Stream Acquisition で Synchronous Readout modes が有効になり、画像取得速度が向上しました。
- ・ Photometrics 社製カメラで 2 台同時画像取得で Gain の設定を別々にできるようになりました。
- ・ Photometrics 製 EMCCD カメラの 2 台同時 Stream Acquisition で、画像のハードディスク保存が可能になりました。
- ・ Photometrics 社製 Evolve 128 に対応しました。
- ・ Leica 社製 AFC (Adaptive Focus Control)に対応しました。
- ・ National Instruments 社製 NI DAQ USB が 64 bit OS に対応しました。  
64 bit OS 下では、LPT ポート経由で Uniblitz Shutter Devices の TTL パルス出力が使用できません。TTL パルスを使用したシャッター制御は NI DAQ USB を使用することになります。
- ・ Olympus 社製 ZDC の動作が向上しました。
- ・ Physik Instruments 社製 E665 250um レンジに対応しました。
- ・ 64 bit OS 下で OptiGrid に対応しました。
- ・ 横河電機社製 CSU-X1 のディスク操作(Start, Stop)が可能になりました。
- ・ Stream Acquisition で Current Illumination が設定できるようになりました。

詳細は

<http://www.meta.moleculardevices.com/updates/>

から System ID 番号を入力してご覧ください。



※Windows 7 64 bit 対応について

現在 Meta Imaging Series ソフトウェアでは Windows 7 64 bit 対応を順次行っております。  
機種につきましては、下記 URL から、

<http://support.meta.moleculardevices.com/hardware/hardware.php>

ハードウェアを選択して頂くことで確認することができます。

※コンピュータの構成、機器のファームウェア、インターフェイスボードの関係で 64 bit に対応していない場合もありますので、ご注意ください。



Meta Imaging Series Online Support

[Home](#) • [Software Updates](#) • [Supported Hardware](#) • [Technical Notes](#) • [Contact Us](#)

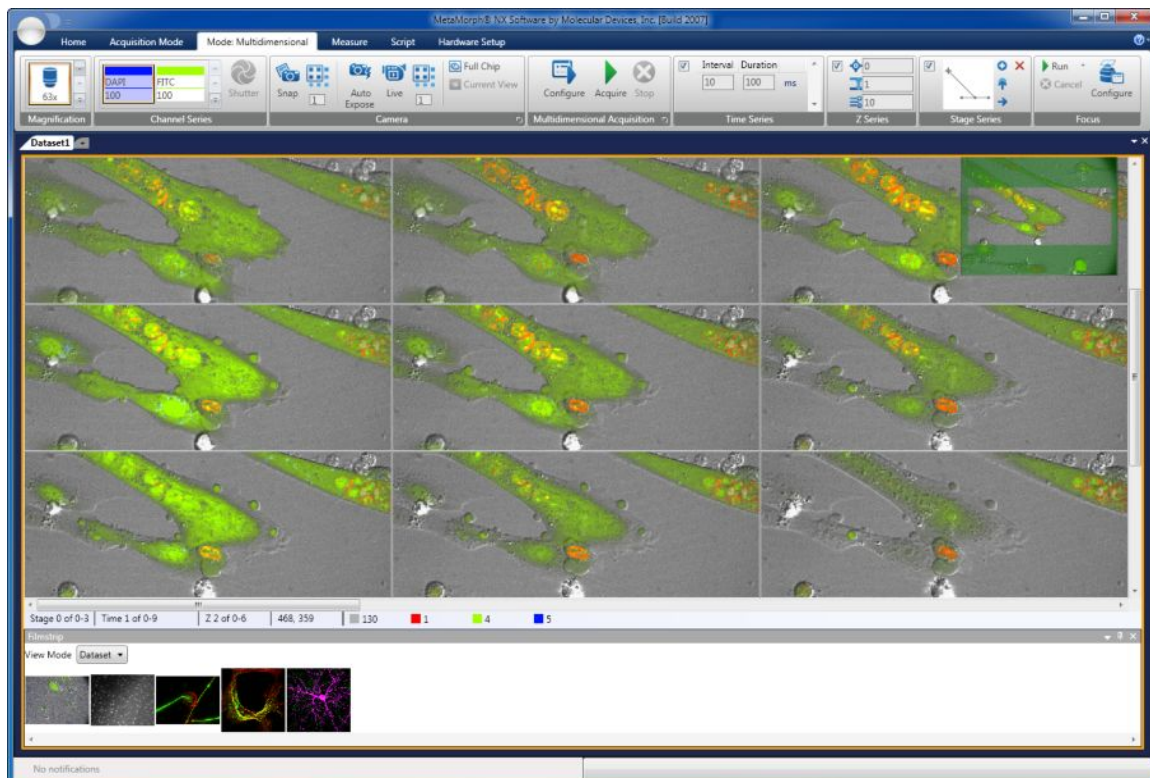
[→ Supported Hardware](#) → [Search Results](#) → [Details](#)

Model Name:	Evolve
Manufacturer:	Photometrics
Manufacturer URL:	<a href="http://www.photomet.com/">http://www.photomet.com/</a>
Current Status:	Supported
Device Type:	Digital Camera
Available in Meta Series:	7.6.3 and up
Available in Meta Series (x64):	7.7.0 and up
Manufacturer Information:	Find out <a href="#">more</a>
Windows Compatibility:	Windows XP Professional SP2 (version 7.6.3 and up)
Driver File Name:	pvcam
Streaming Capability:	Yes
Device Streaming Capability:	Yes

## 次世代イメージングソフトウェア MetaMorph NX につきまして



次世代バージョン MetaMorph NX を 2011 年 1 月※より販売開始します。  
細部にわたり見直しを図った新グラフィカルユーザーインターフェイス、ワークフロー形式採用による直感的な操作、マルチスレッド対応によるデータ取得と解析の並列処理、Clean Desktop※による分かりやすい画像表示、Iron Python 言語によるスクリプト環境実装など、他のイメージングソフトウェアに類を見ない最新機能をフルに実装しました。



OS は、Windows7 および Vista(64Bit/32Bit)の両方に対応し、長時間タイムラプスデータ取得・解析にも余裕をもって対応可能です

MetaMorph NX で解析されたデータは、データ取得条件および、画像と共に管理されます。なお、解析結果や表示画像はワンクリックでパワーポイントへ送り込むことが可能となっています。

※販売開始日は、後日紹介いたします。

※Clean Desktop は、特許取得済です。

## 2) その他最新情報

### 89 North 社製 LED 光源につきまして

Heliophor は、最大6つまでLED モジュール(各 LED モジュール内部に出力を安定化させるためのフィードバック回路内蔵)を実装できる本体部分、各社顕微鏡用マウント部、本体と顕微鏡マウントを接続するリキッドライトガイド部および、輝度校正機能をも有するハンディーターミナル部から構成されます。最大の特徴は長寿命・高輝度・高速切替・同時点灯・高安定性です。MetaMorph ソフトウェアからの制御はもちろんのこと、手元のハンディーターミナルコントローラから各 LED の On/Off ならびに、輝度調整が可能です。これに加え、外部機器 (CCD カメラ、ピエゾフォーカス、レーザ光源など) との同期も容易に行えるよう細かなトリガー信号に対応できるよう設計されており、シーケンシャル動作が行えるなど、今までの光源と比較し一歩先を行く新次元光源装置となっています。

#### 主な仕様

最大実装 LED モジュール数 : 6 (ユーザサイドでのモジュール追加可能)

対応 LED モジュール波長/最大出力



LED	405	430	480	500	530	555	580	640	670
Bandwidth	402/15	430/40	475/50	500/40	530/50	560/50	580/50	635/60	670/60
Fluorophor	DAPI	CFP	GFP	YFP	TRITC	dsRed	mCherry	Cy5	Cy5.5
Power(mW)	175	200	450	425	350	365	350	240	225

5mm リキッドライトガイド使用時

リキッドライトガイド径 : 5mm(Olympus, Zeiss, Leica) , 3mm(Nikon)

リキッドライトガイド長 : 2M

制御方式 : USB, アナログ電圧および, TTL トリガ

立ち上がり/立ち下り時間 : <10us (デジタル制御時)

安定度 : >0.1% (リアルタイムフィードバック)

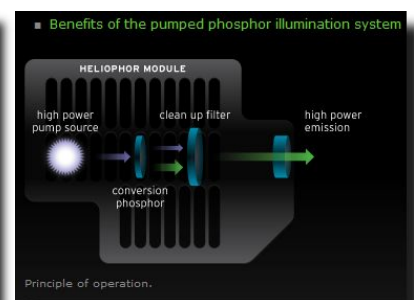
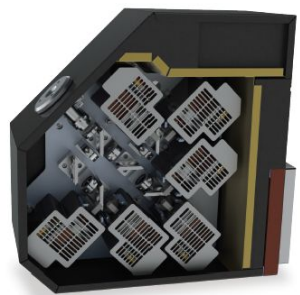
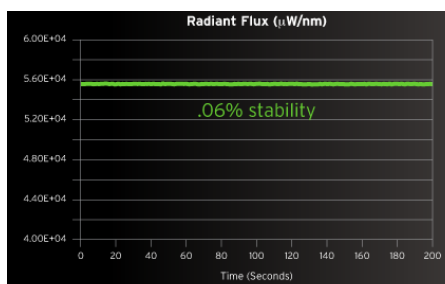
その他: LED 独立輝度調整機能, 外部機器との同期機能, マクロ対応コントローラ

LED 出力安定化装置内蔵, LED 出力校正機能など

#### 標準価格

本体 ¥ 890,000- (顕微鏡マウント ¥ 70,000- LLG ¥ 100,000-を含む)

LED モジュール ¥ 330,000- (各波長) ※金額は消費税別





### 磁気浮上式除振台 MagLevit のフラットタイプにつきまして

好評をいただいております磁気浮上型除振台 MagLevit に上面がフラットなタイプが登場しました。フラットタイプの場合、上面に浮上用ノブが無いため、前面を使用することができます。

上板の浮上は一般的なヘキサレンチを用いて簡単に行うことができます。

なお、フラットタイプの場合、上面の位置が従来品より 11mm 高くなります。

上板を浮上させない状態での高さ位置は、従来品で 64mm、フラットタイプで 75mm になります。



従来品



フラットタイプ



### 3) デモ機情報

#### 浜松ホトニクス社製 ORCA-D2 のデモ機を用意しました

浜松ホトニクス社製 ORCA-D2 のデモ機を用意しました。Meta Imaging Series バージョン 7.7.3 にてサポートもいたしましたので、今後 MetaMorph, MetaFluor を用いての ORCA-D2 のデモを行うことができます。光学ブロックも 6 種類用意しております。



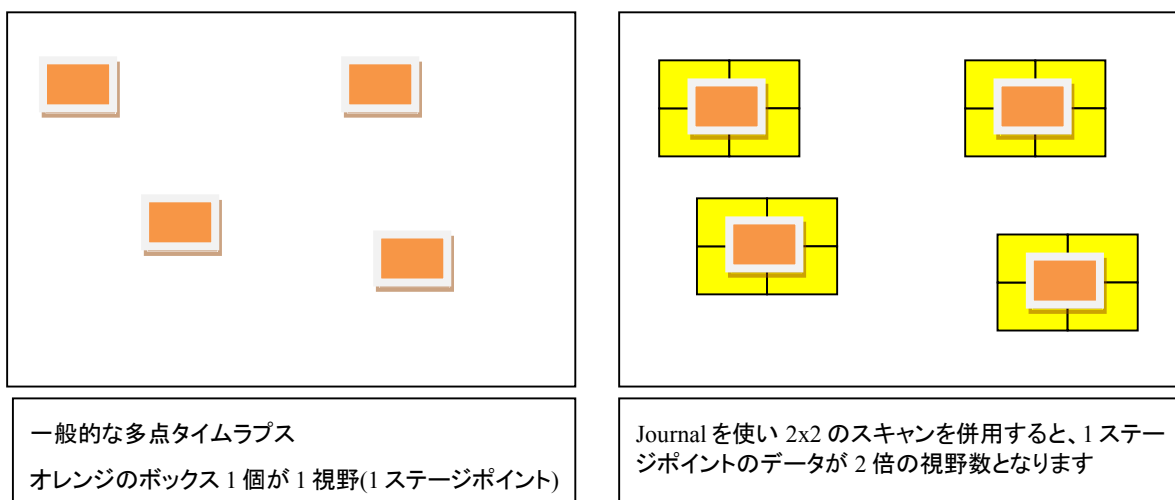
#### ORCA-D2方式



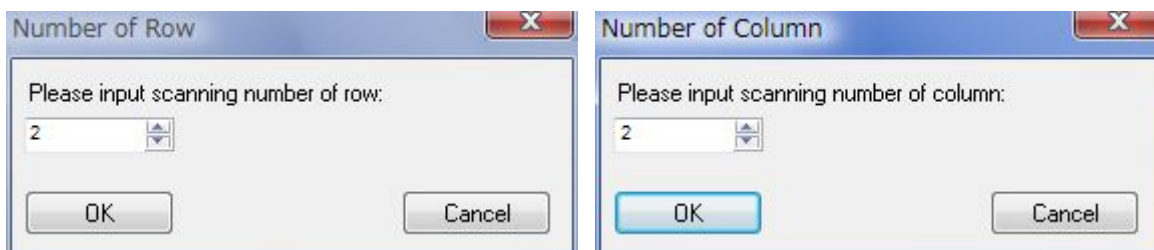
#### 4) Journal の紹介

##### 多点タイムラプスとScan Stageを併用した撮影

SalesNoteFY1005にてMulti Dimensional AcquisitionとScan Stageを併用したジャーナルを紹介しましたが、今回改良を加えて使いやすくしたジャーナルを作成しましたので紹介いたします。これまでの多点タイムラプスでは各ステージポイントは1視野の範囲でしか撮影できませんが、このジャーナルを使用しますと、登録したポジションを中心に縦横に任意の視野数の範囲をスキャンし、スキャンした画像をタイリングした形でもう一つの多次元データとして保存します。前回のジャーナルと異なる点はステージポジションの登録位置から中心に視野を広げた撮影が可能になりました



Journalの使い方は容易で、撮影前に縦と横のScan数をそれぞれ入力するだけで撮影ができます。



取得済みデータは撮影後、自動的にReview Multidimensional DataでReviewできる.ndファイルを自動的に作成しますので、通常の操作と同じくReview Multidimensional Dataでそれぞれのポジションをタイリングした状態で閲覧できるため、通常の多次元データ取得と同じ感覚で操作することが可能です。

また、Zスキャンにも対応可能な物も作成しましたので、ご興味ございましたら当社担当までお問い合わせください。

以上